

まいと〜く Cloud Web API 利用規約

この利用規約（以下、「本規約」という）は、株式会社インターコム（以下、「インターコム」という）が「まいと〜く Cloud Web API」として提供するサービス（以下、「本サービス」という）に関する規約であり、本サービスの利用を申し込んだ方（以下、「お客様」という）は、インターコムがその申し込みを承諾することで、本規約に則り、本サービスを利用することができます。お客様が本サービスの申し込みをした時点で、本規約のすべてに同意したものと見なします。

第1条（用語の定義）

本規約において使用する用語の意味を次に示します。

①「利用契約」

本規約に同意の上、インターコムおよびお客様間にて本サービス利用に関して締結される契約。

②「サービスパートナー」

インターコムに代わって本サービスに関わる業務の一部を行う第三者。

③「お客様保有データ」

お客様が本サービスの利用に際して本設備用サーバーに登録、保管するデータ。

従業員、顧客などの個人情報も含む。

④「本サービス用設備」

本サービスの提供のために、インターコムが設置するハードウェア、ソフトウェアおよび電気通信設備など。

⑤「サードパーティーアプリケーションなど」

本サービスを利用して開発されたアプリケーションやプログラムなどをいいます。当該サードパーティーアプリケーションなどが、お客様自身によって開発された場合のみならず、第三者によって開発された場合を含みます。

⑥「認証ID」

本サービス提供のために、インターコムが作成しお客様に提供するID。

第2条（本サービス）

- 1.本サービスは、まいと〜く Cloud Web APIを提供し、インターネット上にあるまいと〜く Cloudサーバーに接続・利用することができるサービスであり、利用者が申し込んだライセンスなどの契約内容に基づいて提供するものとします。
- 2.本サービスはまいと〜く Cloudの機能の一部として提供されます。
- 3.本規約は、まいと〜く Cloud 利用規約とあわせて適用されるものとし、本規約とまいと〜く Cloud 利用規約との間で矛盾などがある場合は、本規約が優先して適用されるものとします。

第3条（本サービスの機能追加、修正など）

- 1.インターコムは、本サービスの機能追加または修正などについては、インターコムの判断において実施できるものとします。
インターコムが行う機能追加または修正などは、本サービスを利用するすべてのお客様を対象に適用されます。
- 2.インターコムは、前項に従い本サービスの機能追加または修正などによってお客様に損害が生じた場合、一切責任を負わないものとします。
- 3.お客様は、インターコムが本サービスの内容を変更した場

合、自らの責任においてアプリケーションなどを本サービスに対応させるものとします。

第4条（著作権・知的財産権）

- 1.本サービスおよび本サービスに関する資料などの著作権、特許権、商標権、意匠、ノウハウなどの知的財産権およびその他の一切の権利は、インターコムおよびインターコムに権利を許諾した第三者に帰属します。
- 2.受信用、送信用の電話番号の権利はインターコムに帰属します。
- 3.メール送信の際に使用されるメールアドレスについて、インターコムの許可なく、メールアドレスの全部または一部を広くお客様以外の方が利用可能な状態にすること、メールアドレスを複製・改変することは著作権侵害となる場合があります。

第5条（使用权）

- 1.お客様は、インターコムが許諾する範囲内において本サービスを非独占的に使用することができます。
- 2.お客様は、インターコムの許諾なく、本サービス（全部または一部）およびその複製物の第三者に対する販売、譲渡、転売、貸与などならびに契約番号や企業IDなどの契約証書の記載内容の開示を行わないものとします。
- 3.お客様はまいと〜く Cloudの契約期間中に限り本サービスを使用できます。

第6条（表示）

- 1.お客様はサードパーティーアプリケーションなどについて、本サービスを利用したものであることを明確にするため以下の表示を行うものとします。
「このシステムはまいと〜く Cloudのデータを利用しています。」
- 2.お客様は、サードパーティーアプリケーションなどについて、責任の所在が当該お客様にある旨を明示し、個別に当該お客様に連絡が取れる手段を公開するものとします。

第7条（複製の禁止）

インターコムは、バックアップのための複製、または本サービスに関する資料などを除きお客様による複製を全面的に禁止するものとします。

第8条（情報の利用）

- 1.インターコムは、本サービス全体の製品改善、品質向上、市場調査を目的として、お客様の利用に関する統計値を収集データとして使用できるものとします。なお、疑義を避けるため、インターコムの当該データ使用にあたっては、収集

データからお客様、法人または団体などが特定されないようにするものとします。

2. インターコムは、お客様情報を用いて、本サービスの利用に関する各種の案内を行うことができるものとします。

第9条（本サービスの停止および免責）

インターコムは定期メンテナンスを除いて、本サービスを計画的に停止する場合、原則として事前に通知を行います。以下の場合、お客様への事前の通知を行うことなく、直ちに、本サービスの提供を停止することができるものとします。その場合、利用料金は返金しないものとします。インターコムは、本サービスの停止に関して、理由の如何を問わず一切の責任を負わないものとします。

- ①インターコムが、本サービスの緊急を要する保守を行うとき。
- ②インターコムが、天災・火災・停電などの不可抗力により、本サービスを提供することが困難になったとき。
- ③お客様が、申請書に虚偽の事実を記載したとき。
- ④お客様が、本サービスを不正目的で利用したとき。
- ⑤お客様が、反社会的勢力と関係を有していると判明したとき。
- ⑥お客様が、公序良俗に反する用途で利用していると判断したとき。
- ⑦「本サービス」に係るサーバーがダウンしたとき。
- ⑧関連事業者の保守・機器障害・ネットワーク障害・電気通信設備の障害。
- ⑨ハッキングなどにより「本サービス」を提供できなくなったとき。
- ⑩インターコムが、上記①から⑨のほか、特に本サービスを直ちに停止する必要があると判断したとき。

第10条（本サービスの廃止）

インターコムは、その都合により、接続サーバーを含む本サービスの提供を廃止できるものとします。ただし、インターコムは、廃止予定日の6か月以上前にお客様に対してその旨を通知するものとします。インターコムが天災・火災などの不可抗力による場合を除くやむを得ない事情により6か月以上前に通知ができずに本サービスを廃止し、お客様の契約期間中に、本サービスを利用不可能となる期間が生じた場合には、利用料金の残り期間分を日割り計算により返金するものとします。インターコムは、それ以外の一切の責任を負わないものとします。

第11条（本規約の変更）

1. インターコムは、原則変更の15日前までに、変更後の利用規約の内容をお客様へ電子メールの送信またはWebサイトで告知するものとします。
2. 前項に従い、本規約の変更がお客様に告知されて予告期間が経過した後、お客様が本サービスを利用した場合、本規約の変更がお客様によって承諾されたものとみなします。
3. インターコムからお客様への告知は、電子メールの送信またはWebサイトに掲載が為された時点から効力を生じるものとします。
4. インターコムは、お客様の事前の承諾を得ることなく、本規約を改定できるものとします。

第12条（禁止事項）

1. お客様は本サービスの利用に関して、以下を行わないものとします。
 - ①インターコムもしくは第三者の権利（著作権を含む知的財産権、プライバシー権、名誉権、およびその他の権利）を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。
 - ②本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報を改ざんまたは消去する行為。
 - ③本サービスをお客様以外の第三者に利用させる行為。
 - ④本サービス用設備を、本サービス以外の目的で利用する行為。
 - ⑤法令もしくは公序良俗に違反する行為、または違反するおそれのある行為。
 - ⑥第三者の設備などまたは本サービス用設備などの利用に支障を与える行為、または与えるおそれのある行為。
 - ⑦対象設備や第三者のネットワーク、サーバーなどに悪影響を与えるプログラムの使用。
 - ⑧ウイルスなどの有害なプログラムなどを送信する行為。
 - ⑨対象設備に必要以上の負荷をかける行為。
 - ⑩緊急通報用電話番号や類似の緊急サービスにアクセスする行為。
 - ⑪有料情報サービスにアクセスする行為。
 - ⑫本サービスで購入した電話番号からの非通知発信。
 - ⑬他者の差別、誹謗中傷、不当な差別の助長、名誉や信用の毀損。
 - ⑭無断で他者に広告、宣伝、勧誘メール、社会通念上他者に嫌悪感を抱かせる行為。
 - ⑮わいせつ、児童ポルノ、児童虐待の類。
 - ⑯詐欺、規制薬物の濫用、児童売買春、預貯金口座および携帯電話の違法な売買などの犯罪行為。
 - ⑰暴行その他の残虐な情報。
 - ⑱人の自傷他害行為を誘引または勧誘する行為。
 - ⑲無限連鎖講を開設し、またはこれを勧誘する行為。
 - ⑳違法行為の請負、仲介、誘引。
 - ㉑すべての国の輸出管理および経済制裁に関する法令違反。
 - ㉒本サービスにおいて、不特定多数の者に対するマーケティングや広告などの目的に利用する行為。
 - ㉓本サービスを利用して第三者のメールアドレスや電話番号などの情報を不当に収集する行為。
 - ㉔いたずらまたはスパムなど、本サービスを利用して第三者に迷惑をかけた、またはかけるおそれがあるとインターコムが判断する行為。
 - ㉕改変、変更、改修、リパースエンジニアリング、分解、デコンパイル、ソースコードやソフトウェアなどを承諾なく使用する行為。
 - ㉖インターコムの指示に従わない行為。
 - ㉗インターコムが不適当と判断する行為。
 - ㉘他のお客様のユーザーとパスワードを不正に使用するなどのなりすまし行為。
 - ㉙お客様に発行された認証IDを、当該お客様以外の第三者に利用させて本サービスを利用させる行為。
2. インターコムは、本サービスの利用に関して、お客様の行為が第1項各号のいずれかに該当する場合には、事前にお客様に通知することなく、直ちに本サービスの全部または一部の提供を停止し、その他インターコムが必要と認める措置を行

うことができるものとします。

3. 前項の本サービス停止措置によって発生した直接的、間接的、その他すべての損害について、インターコムは一切の責任を負わないものとします。

第13条 (利用者設備の維持)

1. お客様は、自己の費用と責任において、本サービス利用のための自己の設備と環境を維持するものとします。
2. お客様は、本サービスを利用するにあたり自己の費用と責任において、電気通信サービスを利用してインターネットに接続するものとします。
3. お客様の設備もしくは前項に定めるインターネット接続環境に不具合がある場合、インターコムはお客様に対して本サービスの提供の義務を負わないものとします。

第14条 (個人情報の取り扱い)

1. お客様およびインターコムは、本サービス利用およびサポートにおいて相手方より提供を受けた営業上その他業務上の情報に含まれる個人情報を本サービス利用およびサポートの範囲内でのみ使用し、第三者に開示または漏洩しないものとします。
2. お客様およびインターコムは、個人情報の保護に関する関連法令を遵守するものとします。
3. 本条の規定は、本サービス利用終了後も有効に存続するものとします。

第15条 (お客様保有データの取り扱い)

1. インターコムは、お客様保有データに関して、インターコムに適用ある諸法令、条例、規則などに基づきお客様保有データの開示を請求または要請された場合、お客様保有データの開示に応じることがあります。
2. 前項にかかわらず、障害の解消またはセキュリティの確保など、本サービスの運営に必要とインターコムが判断した場合、インターコムまたは委託先は、お客様保有データを閲覧などすることができ、お客様はこれに予め同意するものとします。インターコムは、これによりお客様が被った一切の損害について責任を負わないものとし、お客様はインターコムに対してなんらの請求をしません。
3. インターコムは、インターコムの責によらずに、お客様保有データの紛失、破壊、改ざんもしくは漏洩などが発生した場合、理由の如何を問わず、これを復元する義務を負わず、また、紛失、破壊、改ざんもしくは漏洩などによりお客様または第三者に生じた損害について一切の責任を負わないものとし、お客様はインターコムの取り扱いに異議を述べないものとします。
4. お客様は、お客様保有データの紛失、破壊、改ざんもしくは漏洩などが発生した場合に備えて、自らの責任において、定期的にログ情報の保存を行うものとします。
5. インターコムは、利用契約が終了した時点で、すべてのお客様保有データを削除することができます。
6. インターコムは、お客様保有データへの不当なアクセスまたはお客様保有データの紛失、破壊、改ざんもしくは漏洩などの原因となる既知の欠陥に対して、商業的に合理的に実施可能な限度で対策を講じます。
7. インターコムは、お客様保有データを、この規約に別途定め

られた場合を除き、第三者に一切開示せず、本サービスの遂行以外のいかなる目的にも使用しません。

第16条 (免責)

1. 電話番号がその提供者により変更される場合や他のお客様に割り当てられる場合があることを了承するものとします。またこれによるお客様の損失、損害の責は負いません。
2. インターコムは、以下によって生じた損失、損害についてお客様へ一切の保証を行いません。
 - ①電話番号の提供者が提供する通信品質において、回線の混雑状況などによって生じた不利益。
 - ②お客様がサービスの解約によって生じた不利益。
 - ③お客様および第三者が本サービスの利用によって生じた紛争など。
 - ④回線などの高負荷状況によって生じたお客様保有データの損失。
 - ⑤回線共有型のサービスにおいて、回線の混雑状況などによって生じた不利益。
3. 本サービス利用などに関して、インターコムがお客様に対して負う損害賠償責任の範囲は、インターコムの責に帰すべき事由により発生した通常の損害に限定され、お客様が被った損害に対するインターコムの責任の上限は以下の額を限度とします。なお、インターコムの責に帰することができない事由から生じた損害、逸失利益についてインターコムは賠償責任を負わないものとします。
 - ①直近1年間に発生した本サービスの年間利用料金。
 - ②利用期間が1年に満たない場合には、当該期間に発生した本サービスの利用料金。
4. インターコムの責に帰することができない事由から生じた損害、逸失利益についてインターコムは賠償責任を負わないものとします。
5. 本サービスを医学、人命または人体などに係る業務に利用した場合に生じた損害および利用者の逸失利益については、インターコムは一切その賠償責任を負わないものとします。
6. インターコムが「本サービス」に関してセキュリティ対策を講じたにもかかわらず、第三者により意図的に通信情報への不正アクセス、盗難、破壊、改ざんなどが為された場合、インターコムは、当該第三者の特定に協力するほかはいかなる行為も行わず、またいかなる責任も負わないものとします。
7. インターコムは、「本サービス」を利用した場合に発生したデータの変質、滅失、毀損について、一切責任を負わないものとします。
8. お客様は、必要に応じて、自己の責任と費用負担において、「本サービス」を利用して送受信したデータ・情報（以下、通信情報という）のダウンロード・バックアップなどの措置を講じるものとし、インターコムは、当該通信情報の変質、滅失、毀損について、一切責任を負わないものとします。
9. お客様は、「本サービス」を利用して行った通信などに伴い、第三者に対し損害を与えた場合、または第三者よりクレーム、訴え、請求などを受けた場合、自らの責任と費用によりこれを解決するものとします。
10. お客様自身によって開発されたサードパーティーアプリケーションなどに関して、第三者との間で生じる紛争、クレーム、責任などに関して、お客様の故意や過失の有無にかかわらず、当社は一切責任を負いません。

11. 第三者によって開発されたサードパーティーアプリケーションなどに関して、当該第三者との間で生じる紛争、クレーム、責任などに関して、お客様の故意や過失の有無にかかわらず、当社は一切責任を負いません。
12. サードパーティーアプリケーションなどを經由して本サービスを利用する場合、サードパーティーアプリケーションなどに起因し、またはその可能性のある事象により本サービスの利用に制限または障害が生じたとしても、お客様の故意や過失の有無にかかわらず、当社は一切責任を負いません。
13. お客様の認証IDが第三者によって使用されていた場合、お客様が被った損害について、お客様の故意や過失の有無にかかわらず、当社は一切責任を負いません。

第17条（利用終了後の措置）

インターコムは、利用者の解約の申し入れにより本サービスの

利用契約が終了した場合、本サービス用設備にて保管している利用者保有データを、解約日より1か月以内に削除することとします。

第18条（委託）

インターコムは、本サービスの提供およびサポートにあたり、その全部または一部の業務を第三者に委託することができるものとします。

第19条（準拠法および合意管轄裁判所）

本規約は日本国法に準拠するものとし、本規約に起因する紛争の解決については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

適用開始日：2022年8月8日 株式会社インターコム
(第3版)